

Information

今月の お知らせ

RECRUITMENT

募 集

保健師等を
めざす選學生

只見町では、将来町の施設で業務に従事しようとして、次のような職種をめざす方に対しても奨学資金を貸与します。

● 対象となる職種・条件

保健師、助産師、看護師、放射線技師、理学療法士、作業療法士

※法に基づき指定された前項の職種の養成施設に在学または在所し、国または他の団体から同種類の奨学金の貸与を受けていない方

● 貸与額
月額10万円以内

● 優先資格の返還及び免除規定

奨学資金貸与条例により

▽原則として10年以内に返還。
▽ただし、資格取得後直ちに町の機関に就職し、その後引き続き10年以上当該業務に従事したときは返還の債務が免除されます。

● 申し込み手続き

奨学資金貸与申請書に住民票抄本・履歴書・健康診断書等を添えて保健福祉課に提出してください。

用紙等は申し込みのあつた方に直接送付しますので、保健福祉課にご連絡ください。後日必要書類を提出していただくこととして、進学予定の方も受け付けます。

● 募集期間

平成22年2月26日まで

放送大学

4月生募集!

修得し卒業すると、学士（教養）の学位を取得できます。

○一つの分野を体系的に学びたい方は「放送大学エキスパート」を実施しています。

放送大学では平成22年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。

放送大学はテレビ等の放送を利用し授業を行う通信制の大

学です。

心理学・福祉・経済・歴史・

文学・自然科学など、幅広い分

野を学べます。

働きながらの大学卒業やキャリアアップ、退職後の生きがい作りなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

▼出願期間
平成22年2月28日まで

放送大学福島学習センター
☎ 024-921-7471

ホームページ
<http://www.u-air.ac.jp>

す。まずは、無料の案内書をご請求ください。

● 募集内容
▽生涯学習通信講座

NHK学園には、趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。

● 受講期間
(講座によって異なります)
3ヶ月～1年

● 募集対象
一般

● 申込方法
ご請求により案内書を送付。

電話・FAX・ホームページ
から申し込み可能。

● 募集期間
通年申し込み受付

から申し込み可能。
● 問い合わせ
N HK学園

☎ 042-1572-3151
案内書請求フリーダイヤル
0120-06-8881

税 今月の納期

1月25日までに納めましょう

● 町県民税(4期)

● 固定資産税(4期)

● 農集排使料(1月分)

● 長寿医療保険料(6期)

電話番号

総務企画課	☎ 82-5050
総務班	☎ 82-5210
企画班	☎ 82-5220
町民生活課	☎ 82-5110
税務班	☎ 82-5100
保健福祉課	☎ 84-7005
健祉班	☎ 84-7010
産業振興課	☎ 82-5230
農林班	☎ 82-5240
交流推進班	
環境整備課	☎ 82-5270
地域整備班	☎ 82-5280
生活環境班	☎ 82-8120
会計室	☎ 82-5300
議会事務局	☎ 82-5320
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所(歯科)	☎ 84-2221
訪問看護ステーション	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
保健福祉センター	☎ 84-7005
只見地区センター	☎ 82-2141
朝日地区センター	☎ 84-2111
明和地区センター	☎ 86-2111

「国際生物多様性年」記念シンポジウム

只見の生き物たちがもたらす森の恵み

●とき

平成22年1月23日(土)
午後1時30分～4時30分

●ところ

季の郷・湯ら里【入場無料】
☎ 0241-84-2888

わたしたちの暮らしは、さまざまな生き物たちがいることに
よって成り立っています。しか
し、わたしたちの活動によつて
地球上にすむ多くの生き物たち
が絶滅の危機にあります。いま、
わたしたちに課せられた使命は、
あらゆる生き物たちの遺伝子を
残し、生息場所を守つていくこ
とです。これは、地球で持続的
に暮らすため、そしてわたした
ちの子孫のためでもあります。

2010年は、国連の定める
「国際生物多様性年」の年です。
また、2010年10月には、「国
際生物多様性条約締約国会議
OP10・コップテン」という
国際会議が名古屋で開催されま
す。

只見町は、国内最大級と言わ
れるブナ天然林をもち、絶滅危
惧種や天然記念物に指定されて
いるカモシカ、イヌワシ、ユビ
ソヤナギなどが数多く生息する
町として知られ、「自然首都・
只見」を宣言していきます。

このシンポジウムは、釣りや
山菜・キノコ採りなどを通じて、
森林の生物多様性が人々の暮ら
しにどのような恩恵をもたらし
ているのかを確認し、里山とし
ての森林利用のあり方を探りな
がら、只見の自然の貴重性を検
証するものです。

●基調講演

「森の恵みと生態系サービス」
(吉田謙太郎・長崎大学環境科
学部教授)

●調査報告

「只見の森と人々の暮らし」(新
国勇・只見の自然に学ぶ会代
表)／「里山林の多様な生き物
たちの働き」(田中浩・森林総
合研究所九州支所チーム長)
／「溪流魚と森林のかかわり」
(吉村真由美・同関西支所主
任研究員)／「山菜とキノコが
もたらす森の恵み」(松浦俊也・
同森林管理研究領域特別研究
員)／「只見の自然はなぜ貴重
か」(杉村乾・同国際連携推進
委員)

「只見の生き物たちがもたらす
森の恵み」
(ディスカッション
拠点主任研究員)

▼問い合わせ

総務企画課企画班
☎ 0241-82-5220

就学する学校の変更要件について

就学する小・中学校は、「只見町公立学校の通学区域に関する規則」によって指定されていますが、保護者からの申請によって通学区域外の学校に就学できることが可能となっております。変更の具体的要件について下記の通り定められたのでお知らせいたします。

■指定変更の要件

区分	理由
住所移転による理由	<ul style="list-style-type: none"> 学年途中の転居等により指定校が変更になるため、学期末まで現在の学校に通学したい場合 家の新築など転居が明らかであるため、あらかじめ転居先の学校に通学したい場合
身体的な理由	<ul style="list-style-type: none"> 肢体不自由や病弱等の理由により通学に配慮が必要な場合
教育的な配慮の理由	<ul style="list-style-type: none"> いじめや学校生活の不適応など、やむを得ない事情により指定された学校を変更したい場合
その他の理由	<ul style="list-style-type: none"> その他教育委員会がやむを得ないと認めた場合

■手続き

指定した様式により只見町教育委員会に申請します。なお、教育委員会(☎82-5320)までお問い合わせください。

只見町教育委員会

町長室日誌

〈12月分〉

- 1日 教育委員会委員辞令交付式、滝湖調整池堆砂対策連絡協議会の事前協議、新教育長就任式、予算査定
- 2日 町戦没者追悼式、予算査定
- 3日 地域交通会議
- 4日 滝湖調整池堆砂対策連絡協議会
- 7日 県道小林・館の川線改良促進期成同盟会要望活動
- 9日 目黒紘氏叙勲の報告に来庁、只見町区長連絡協議会目黒彰一氏来庁、新任保護司横山治夫氏他来庁
- 10日 奥会津五町村活性化協議会役員会、只見川電源流域振興計画策定委員会
- 11日 庁議（一般質問検討）
- 14日 雪むすめ辞令交付式
- 15日 12月定例議会開会
- 22日 菅家作弥氏叙勲伝達式、NTT会津支店長来庁、福島県総務部長谷川次長、会津地方振興局長及び南会津地方振興局長来庁
- 24日 福島県立医科大学へ出張
- 25日 水田農業施策に係る緊急要望にJ A会津みなみ組合長他来庁
- 28日 平成21年仕事納め式、(広域消防只見出張所、於診療所・こぶし苑・あさひヶ丘、於役場、於西部環境衛生組合)

町民の消息

(12月1日～12月28日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

船木 慎之介(しんのすけ)
(男／智・舞)黒谷
矢沢 茉(しおり)
(女／悟・由香)塩沢
湯田 桃杏(ももあ)
湯田 桜杏(さくあ)
(女／隼人・真希)只見

■ご結婚おめでとうございます

黒谷 高橋 裕希(心) 真希
(旧姓: 梁取)

■おくやみ申し上げます

酒井 千鶴	96	長浜
山中 ユキ子	85	小川
横山 力クイ	95	戸
菅家 忠義	95	櫛
新國 賢二	49	布
渡部 一士	66	只
室井 ヤイ	82	小
河原田 ハナヨ	92	長
目黒 良子	75	梁
菅家 トクノ	101	見
川井 和夫	57	川
渡部 隼人	28	林

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成21年12月1日現在

人口 5,031(0)
男 2,400(+1)
女 2,631(-1)
世帯数 1,903(-1)
高齢化率 41.5%

※高齢化率とは、65歳以上の人のが人口に占める割合です。

転入 4 転出 3 出生 1 死亡 2

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

地区センター主査
五十嵐 貴則

只見地区センター
図書室☎82-2141

おすすめ新着図書

★1Q84



村上 春樹／著
(新潮社)

スポーツインストラクターであり、同時に暗殺者としての裏の顔を持つ青豆を主人公とした「青豆の物語」と、予備校教師で小説家を志す天吾を主人公とした「天吾の物語」が交互に描いた村上春樹の長編小説です。

★八日目の蝉



角田 光代／著
(中央公論新社)

逃げて、逃げて、逃げ
のびたら、私はあなたの
母になれるのだろうか。
理性をゆるがす愛があり、
罪にもそぞぐ光があった。
角田光代が全力で挑む長
篇サスペンス。

★図書室に関する要望や購入図書の希望など、
あ気軽に寄せください。

△新年、明けましておめでとうございます。
います。本年もよろしくお願ひいたします。
今年一年が町民の皆様、只見町そして町に関係される皆様に
とつて輝かしい一年でありますことをお祈りいたします。△今年の只見町の冬は12月のスキー場オーブンの時と年末年始にまとまつた降雪
があり1月上旬としては雪が多い
ように感じます。大雪の年?なので
しょうか。△年頭から福島県出身の選手が各駅伝大会で大活躍しました。
チームの勝利を信じ全力を出し切
る姿は感動を呼び元気づけられます。
今年も頑張りましょう。

あとがき